

# 令和4年度 人事行政の運営状況

「摂津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や職員の給与、勤務条件などの状況をお知らせします。※特に記載がない場合を除き令和5年4月1日時点の状況です **問合せ** 人事課へ

## 01 職員数に関する状況

▶採用・退職の状況（令和4年度）  
採用59人、退職49人

▶部門別フルタイム会計年度任用職員数

部門	職員数（人）		対前年増減数
	R4.4.1	R5.4.1	
一般行政	22	27	5
民生	22	27	5
小計	22	27	5
合計	22	27	5

▶等級別職員数 ※短時間勤務職員を含む

等級	標準的職務内容	職員数（人）	構成比（%）
1	主事補・技師補	21	3.1
2	主事・技師	160	23.6
3	副主査	196	28.9
4	係長	146	21.5
5	主幹	36	5.3
6	課長代理	42	6.2
7	課長	47	6.9
8	次長	18	2.6
9	部長	13	1.9
合計		679	100.0

▶部門別職員数

部門	職員数（人）		対前年増減数
	R4.4.1	R5.4.1	
議会	5	5	0
総務	113	119	6
税務	38	39	1
民生	121	130	9
衛生	67	63	△4
労働	1	1	0
農林水産	3	3	0
商工	4	4	0
土木	72	70	△2
小計	424	434	10
特別行政	63	66	3
教育	102	103	1
消防	165	169	4
小計	34	30	△4
公営企業等	13	14	1
水道	30	32	2
下水道	77	76	△1
その他	666	679	13
小計			
合計	666	679	13

## 02 人事評価の状況（令和4年度）

区分	評価期間	評価対象者	評価項目	人事評価の給与反映
内容	上半期 = 4/1 ~ 9/30 下半期 = 10/1 ~ 3/31	全職員	能力評価（職務遂行過程における能力の発揮状況）および業績評価・目標管理（業務目標の達成度）	全職員について、能力評価を昇給に、業績評価・目標管理を勤勉手当にそれぞれ反映

## 03 職員給与の状況

▶人件費（令和4年度普通会計決算）

住民基本台帳人口（4年度末）	86,494人
歳出額（A）	429億3,681万円
実質収支	△2,966万円
人件費（B）	62億2,841万円
人件費率（B/A）	14.5%
令和3年度人件費率	13.5%

※人件費には、共済費（社会保険料事業主負担分）、特別職に支給される給料・報酬などを含む

▶職員の平均給料月額など

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	
一般行政	摂津市	306,600円	430,747円 (352,874円)	40.6歳
	国	322,487円	404,015円	42.4歳
技能労務	摂津市	355,200円	412,288円 (389,167円)	53.3歳
	国	286,942円	329,178円	51.2歳

※「給与月額」とは、給料月額に扶養手当、地域手当などの諸手当を合計したもの

※（ ）内は、国家公務員と同じベースで計算したもの

▶職員の初任給

区分	摂津市	国
一般行政	大学卒 198,500円	総合職 189,700円 一般職 185,200円
	高校卒 169,800円	一般職 154,600円

▶職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

区分	経験年数			
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	
一般行政	大学卒	271,600円	310,000円	358,900円
	高校卒	238,500円	262,800円	289,800円
技能労務	—	—	—	

※【一】は、該当する職員なし

▶職員給与費（令和4年度普通会計決算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費（B/A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
正職員 566人	21億2,248万円	6億4,046万円	8億7,649万円	36億3,943万円	643万円
フルタイム会計年度任用職員 22人	4,535万円	430万円	942万円	5,907万円	269万円

※職員数は令和4年4月1日現在の人数  
※職員手当には、退職手当・児童手当を含まない

▶期末手当・勤勉手当（令和4年度）

区分	摂津市	国
1人当たりの平均支給額	156万円	—
期末手当支給割合	2.40月分 (1.35月分)	2.40月分 (1.35月分)
勤勉手当支給割合	2.00月分 (0.95月分)	2.00月分 (0.95月分)
職制上の段階、職務の等級などによる加算措置	有	有

※（ ）内は、定年前再任用短時間勤務職員および暫定再任用職員にかかる支給割合

▶退職手当（令和4年度）

区分	摂津市		国	
	自己都合	勲奨・定年	自己都合	応募認定・定年
勤続20年（月分）	19.6695	24.586875	19.6695	24.586875
勤続25年（月分）	28.0395	33.27075	28.0395	33.27075
勤続35年（月分）	39.7575	47.709	39.7575	47.709
最高限度額（月分）	47.709	47.709	47.709	47.709
1人当たり平均支給額	349万円	2,211万円	—	—
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置（2～20%加算）	定年前早期退職特例措置（2～45%加算）	定年前早期退職特例措置（2～45%加算）	定年前早期退職特例措置（2～45%加算）

## 04 特別職の報酬などの状況

区分	平均給料月額	期末手当
市長	900,000円	3.95月分
副市長	770,000円	
教育長	700,000円	
議長	620,000円	
副議長	570,000円	
議員	535,000円	

※期末手当は、令和4年度の支給割合

## 06 サービスの状況

法令等および上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為などの禁止、営利企業への従事等の制限が課せられている。

## 09 職員の研修の状況（令和4年度）

区分	内容	参加のべ人数
一般職員研修	「新規採用職員研修」「職員意識改革研修」など	887人
職階別研修	「人事評価研修」「部下育成研修」など	175人
専門職員研修	「学校給食調理員研修」「認定こども園職員研修」など	170人
派遣型研修	各機関での専門的研修や「新規採用職員人権連続研修」など	182人
労働安全衛生研修	「メンタルヘルス（ラインケア・セルフケア）研修」	54人

▶その他手当

扶養手当	①配偶者 次長級3,500円、課長級以下6,500円 ②子10,000円 (満16歳～22歳の子は5,000円を加算) ③子を除く扶養親族 次長級3,500円、課長級以下6,500円	
住居手当	借家借間居住者＝上限28,000円	
通勤手当	交通機関利用者＝定期券相当額 (上限55,000円) 交通用具利用者＝通勤距離に応じて支給 (上限31,600円)	
令和4年度普通会計決算		
特殊勤務手当	支給実績 支給職員1人当たりの平均支給年額	4,093万円 129,926円
	職員全体に占める支給職員の割合	46.7%
時間外勤務手当	支給実績 1人当たりの平均支給年額	2億1,972万円 435,080円
	全7種類のうち主な手当 ▽衛生・一般廃棄物作業従事手当 ▽消防業務従事手当 ▽災害出動手当	
地域手当	支給実績 1人当たりの平均支給年額	1億5,183万円 228,320円
	給料月額等に対する支給割合	6%

## 05 職員の勤務時間およびサービスの状況

▶勤務時間・休日 原則として1日7時間45分（午前8時45分～午後5時15分・休憩時間を除く）勤務、休日は原則として土・日曜日、祝日、年末年始  
▶年次有給休暇 ▽1年度につき20日付与（現年度付与分に限り翌年度に繰越可）  
▽令和4年度の平均取得日数…14.1日  
▶特別休暇 ▽夏季休暇（5日）▽結婚休暇（5日）▽子の看護休暇（年度内5日）▽短期介護休暇（年度内5日）▽出産補助休暇（2日）▽育児参加休暇（5日）  
そのほか、服喪休暇、産前産後休暇、育児時間休暇など

## 07 職員の休業の状況（令和4年度）

▶育児休業…23人 ▶育児部分休業…15人

## 08 職員の分限および懲戒処分（令和4年度）

▶分限処分…休職18人 ▶懲戒処分…免職0人、停職2人、減給0人、戒告0人

## 10 退職管理の状況（令和4年度）

▶退職者数…部長級3人、次長級2人、課長級1人  
▶本市への再就職者数…部長級3人

## 11 職員の福祉および利益の保護の状況

摂津市職員厚生会で、外部福利厚生制度利用事業、厚生施設の管理事業、人間ドック等補助事業などを実施

## 12 公平委員会の業務状況（令和4年度）

▶勤務条件に関する措置要求…0件  
▶不利益処分に関する審査請求…0件